ゆれやすさマップとは

萩市ゆれやすさマップは、市域を５０ｍメッシュ（５０ｍ×５０ｍの網目）で覆い、萩市への影響が大きいと考えられる６つの活断層【菊川断層・萩北断層・才ヶ峠断層・徳佐一地福断層・三ヶ岳東方断層・弥栄断層帯】による地震の震度を推定し、最大震度を色分けで示したものです。地形・避難場所・道路・鉄道などの情報を合わせて掲載しています。

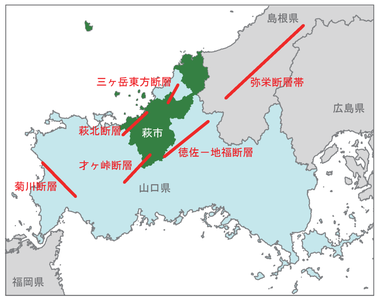
活断層からの距離が近いと揺れは大きくなりますが、距離が離れていても表層地盤が軟らかい場合には揺れが大きくなります。

家庭や地域での避難体制作りや危険の回避など、自主防災活動の参考に、萩市ゆれやすさマップをご利用ください。

萩市への影響が大きいと考えられる地震

地　震　名	地震のタイプ	マグニチュード	萩市での最大震度
① 菊川断層による地震	内陸地震	７．０	５弱
② 萩北断層による地震	内陸地震	６．８	６強
③ 才ヶ峠断層による地震	内陸地震	６．９	６弱
④ 徳佐一地福断層による地震	内陸地震	７．２	６強
⑤ 三ヶ岳東方断層による地震	内陸地震	６．４	４
⑥ 弥栄断層帯による地震	内陸地震	７．６	６弱

出典：①～⑤ 山口県地震被害想定調査報告書（平成２０年３月，山口県）
⑥　　島根県地震被害想定調査　　（平成２３年１２月現在，島根県調査中）



震源断層位置図

液状化について

萩市街地や埋立地等では、地震の強い揺れにより、地盤が液状化する恐れがあります。液状化が発生すると、建物が沈下・傾斜するほか、ライフライン（電気・ガス・水道）や道路も被害を受けることがあり注意が必要です。

地震の揺れと被害

近年の主な地震被害（国内）

発生年月日	地 震 名	ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ	最大震度	人 的 被 害
Ｈ７年　１月17日	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）	7.3	7	死者：6,434　不明：3　負傷者：43,792
H12年10月　６日	平成12年鳥取県西部地震	7.3	６強	負傷者：182
H13年　3月24日	平成13年芸予地震	6.7	６弱	死者：2　負傷者：288
H15年　9月26日	平成15年十勝沖地震	8.0	６弱	死者：1　不明：1　負傷者：849
H16年10月23日	平成16年新潟県中越地震	6.8	7	死者：68　負傷者：4,805
H19年　3月25日	平成19年能登半島地震	6.9	６強	死者：1　負傷者：356
H19年　7月16日	平成19年新潟県中越沖地震	6.8	６強	死者：15　負傷者：2,346
H20年　6月14日	平成20年岩手・宮城内陸地震	7.2	６強	死者：17　不明：6　負傷者：426
H23年　3月11日	平成23年東北地方太平洋沖地震	9.0	7	死者：16,131　不明：3,240　負傷者：5,994※

※ 平成24年１月13日現在

地震と揺れ等の状況（概要）

4

［震度４］
- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 屋りの悪い置物が、倒れることがある。

5弱

［震度５弱］
- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

5強

［震度５強］
- 物につかまらないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

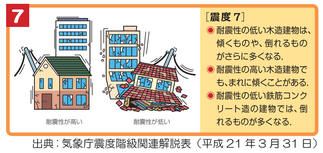
6弱

［震度６弱］
- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

6強

［震度６強］
- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

7



［震度７］
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

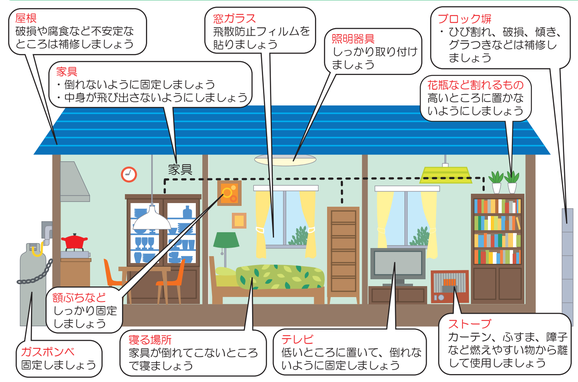
出典：気象庁震度階級関連解説表（平成21年３月31日）

地震にそなえて・・・

地震はいつ起こるかわかりません。非常時に備え、非常持出品を用意しておく、避難場所や連絡方法を話しあっておくなどの準備と心がまえが大切です。

また、家屋の耐震化や家具の固定などを行い、日頃から地震に備えましょう。

わが家の安全対策



耐震診断・耐震改修

地震による人的被害の多くは、壊れた建物の下敷きになったことによるものと言われています。昭和56年５月以前に着工した建築物は現行の耐震基準を満たしていない場合があり、震度６弱程度の地震で倒壊することがあります。

耐震診断を受けて住宅の安全を確認し、必要に応じて適切な補強を行いましょう。

耐震化の流れ

耐震化の完了

※ 耐震診断・耐震改修に関するお問合せ　萩市土木建築部建築課　電話：0838-25-3693

非常持出品を準備しましょう

避難時の備えとして、生活用品などを非常持出袋にまとめて、すぐに取り出せる場所に保管しておくと安心です。
用意しておく飲料水や非常食は最低３日分が目安です。
以下の項目を参考に、家族構成などを考えて準備しましょう。
また、非常持出品は３ヶ月に１回は点検してください。

非常食

調理しなくてもすぐに食べられる保存期間の長い食品、レトルト食品、缶詰など

※乳幼児がいる場合は粉ミルク、離乳食など

飲料水

ミネラルウォーター、ペットボトル入りの飲料製品

※２次持出として、１人１日３リットルが目安です。

懐中電灯・携帯ラジオ

予備電池も忘れずに

※懐中電灯は家族の人数プラス１本は必要です。

救急医薬品

健康保険証・お薬手帳（処方箋）のコピー、常用薬、ばんそうこう、傷薬、解熱剤、風邪薬、胃腸薬など

生活用品

下着、上着などの衣類。タオル、ティッシュ、眼鏡・補聴器、紙おむつ、哺乳瓶など

その他

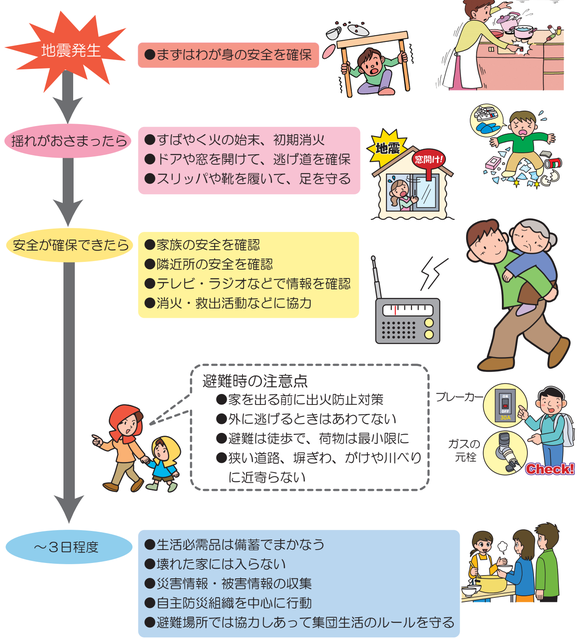
ヘルメット（防災ずきん）、手袋、ポリ袋、ライター、缶切り、筆記用具、貴重品など

地震がおきたら・・・

地震はいつ起こるかわかりません。日頃から必要な準備をしておくとともに、地震が発生したら、落ち着いて、避難や安否確認などの行動をとりましょう。

家族の安否と周りの安全が確認できたら、周囲の人たちと力をあわせて、救出・救護活動などに協力しましょう。

地震時の行動



山間部では

落石、がけ崩れに注意

街中・住宅地では

ガラス・瓦・看板などの落下に注意
ブロック塀・門柱などの倒壊に注意

沿岸部では

津波に注意

津波注意報の発表を待たず、直ちに高台や丈夫な建物の上階に避難

自動車の運転中は

少しずつ減速し、路肩や空き地に停車

揺れがおさまるまで車外に出ず、カーラジオから情報を入手

地域で助け合いましょう

大規模な災害が起きた時、防災関係機関のみの活動では十分に対処できないことも考えられます。災害時は、身近にいる人や地域で協力しあって、避難や救助活動を行いましょう。

自主防災組織

自主防災組織とは、地域の方々が自主的に作る防災・減災のための組織です。自主防災組織を結成して、地震にそなえましょう。

● 自主防災活動の内容

平常時・防災知識の普及啓発
・各家庭の安全確保
・地域内の防災環境の確認
・防災訓練の実施
・防災資機材の点検整備

災害時・情報収集伝達
・初期消火
・避難誘導
・救出救護
・給食給水

※ 自主防災組織に関するお問合せ
萩市総務部防災安全課防災係
電話：0838-25-3808

避難場所での生活

避難場所に避難した被災者には、安否確認が行われ、避難生活に必要な最小限の物資が供給されます。

● ルールに従って、運営に協力しましょう。

他の被災者のプライバシーを尊重しましょう。

清掃、給食・給水、物資の配給等の活動に協力しましょう。

● 災害時要援護者への手助けをしましょう。

お年寄り、障害のある方、病気の方、妊産婦、乳幼児、外国人などに気を配りましょう。

災害時の情報入手・連絡方法

防災情報の入手方法

① 萩市防災メール
② 県内のテレビ、ラジオ、緊急地震速報受信機
③ 萩市防災行政無線
④ エフエム萩（77.5メガヘルツ）
⑤ 萩ケーブルネットワーク（デジタル121ch）
⑥ 萩市総合情報施設・農村型CATV（デジタル121ch）
⑦ 漁協や学校の屋外拡声器
⑧ 消防署や総合事務所等のサイレン
⑨ 萩市公式ホームページ

萩市防災メール

緊急情報を知るため萩市防災メールに登録しましょう。
携帯電話やパソコンに24時間、防災、気象、地震、津波、火災情報を電子メールでお知らせします。（緊急地震速報は配信しません。）

●登録方法
「hagi@xpressmail.jp」へ電子メールを送信すると、登録・変更メールが届きます。本文中のURLにアクセスして、必要項目を選択して登録して下さい。

※ 登録メールが届かない場合
xpressmail.jp と lg.jp のドメインから送信されるURL付きメールが受信できるよう設定して下さい。

設定方法は取扱説明書や携帯電話販売店で確認して下さい。

登録用のQRコード
解除用のQRコード

災害時の緊急連絡先

連　絡　先	電 話 番 号	連　絡　先	電 話 番 号
萩市 総務部 防災安全課	0838-25-3808	須佐総合事務所	08387-6-2211
見島支所	0838-23-3311	旭総合事務所	0838-55-0211
大島出張所	0838-28-0584	福栄総合事務所	0838-52-0121
川上総合事務所	0838-54-2121	萩市消防本部	0838-25-2772
田万川総合事務所	08387-2-0300	萩警察署	0838-26-0110
むつみ総合事務所	08388-6-0211		

災害用伝言ダイヤル（１７１）

災害発生時に提供される、NTTのサービスです。安否確認にご利用下さい。
サービスの開始はテレビ・ラジオ・インターネット等で通知されます。

伝言の録音・再生は、「１７１」をダイヤルし、利用ガイダンスに従ってください。
▶ 録音　1 7 1 → 1 → 市外局番から電話番号 → 伝言を録音する
▶ 再生　1 7 1 → 2 → 市外局番から電話番号 → 伝言が再生される
注）被災地の方も被災地外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番から入力してください。

※ 詳しくは、NTT西日本ホームページをご覧いただくか、NTT西日本にお問い合わせ下さい。

わが家の防災メモ

● 避難場所や安否確認の方法を話し合っておきましょう
▶ わが家の避難場所

▶ わが家の安否確認方法
（遠方の親戚や知人の家を経由する、災害用伝言ダイヤルを利用するなど）

● 家族の連絡先

氏　名	生年月日・血液型	携帯電話番号・ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	会社名・学校名（電話番号）	備　考